

2023年11月25日土曜日10:00に開催された勉強会のご報告です。本会会員の久保良夫様にご紹介頂き、**中央ユーラシア総合調査会理事長/会長（兼、中央アジア・コーカサス研究所所長）**の田中哲二様から「**中央アジアから見たロシア・ウクライナ戦争と中・露関係**」という題目でお話を頂きました。まさに、30年にわたる中央アジアでの経済顧問としてのご経験のある視点と専門家とのインタビューを踏まえたご見識から、ロシア・中国・米国の大国の思惑と戦略の攻防について解き明かして頂きました。

この勉強会には、浅沼伸爾様、石井久哉様、久保良夫様、小寺清様、佐藤桂子様、瀬戸万里奈様、吉田悦章様、吉田茂樹様、安間匡明が参加しました。田中様、ご講演頂きありがとうございました。

【講師略歴】 田中 哲二（たなか・てつじ）様

【主な役職】中央ユーラシア総合調査会理事長/会長（兼、中央アジア・コーカサス研究所所長）、国士舘大学大学院 客員教授、前 キルギス共和国大統領経済顧問、前 国連大学学長 上級顧問、元 日本銀行考査役・国際局参事

【ご経歴】1942年埼玉県生れ。1967年東京外大卒、日本銀行入行。日銀在籍30年（主に調査局、外国局、国際局）、この間、従業員組合執行副委員長、国際金融情報センター理事長アドバイザー、前橋信用金庫専務理事等を務む。1993年日銀参事からIMF・日銀の派遣で中央アジア・キルギス中央銀行最高顧問に就任、続いてキルギス共和国大統領経済顧問、中央アジア・キルギス日本センター初代館長。帰国後もキルギス中央銀行・大統領の海外顧問を継続の一方、カザフスタン経済・予算大臣顧問、ウズベキスタン銀行協会特別顧問、アルメニア中小企業庁長官顧問、カザフスタン文部科学大臣顧問、ウズベキスタン労働・人口・福祉大臣顧問等中央アジア・コーカサスの公的機関の顧問多数。また、キルギス・ビジネスマネジメント・アカデミー名誉教授、タシュケント国立経済大学名誉教授、カザフスタン・グミューロフ・ユーラシア大学名誉教授、ウズベキスタン・ファイナンス・バンキングアカデミー名誉教授、ウズベキスタン財政大学院名誉教授、カザフスタン農業大学名誉教授等多くの実働名誉・客員教授を務める。特に中央アジアにおける経済顧問の中心であったキルギス共和国からは、名誉市民・名誉経済学博士号に加え「国家栄誉賞（ダルクメタル）」を受けている。国内経済界では、（株）東芝常勤顧問、三井化学（株）社外取締役、また学会・研究所活動では、上記中央アジア・コーカサス研究所、国士舘大学のほか政策研究大学院大学客員教授、東京外国語大学経営協議会委員、中央ユーラシア調査会代表幹事、拓殖大学客員教授ほか中国研究所理事等幾つかの国際経済・地域研究の学会に所属。ごく最近では、カザフスタン経団連特別顧問、ウズベキスタン商工会議所特別顧問に就任したほか、埼玉県人会理事、群馬県人会・上毛倶楽部副理事長、第9回国際中欧・東欧研究協議会幕張世界大会・顧問会議代表幹事等のボランティアも。

【著書】「お金の履歴書」、「キルギス大統領顧問日記」、「異文化は面白い」、「途上国における日本人長期政策アドバイザー体験記」等_（記録：安間）